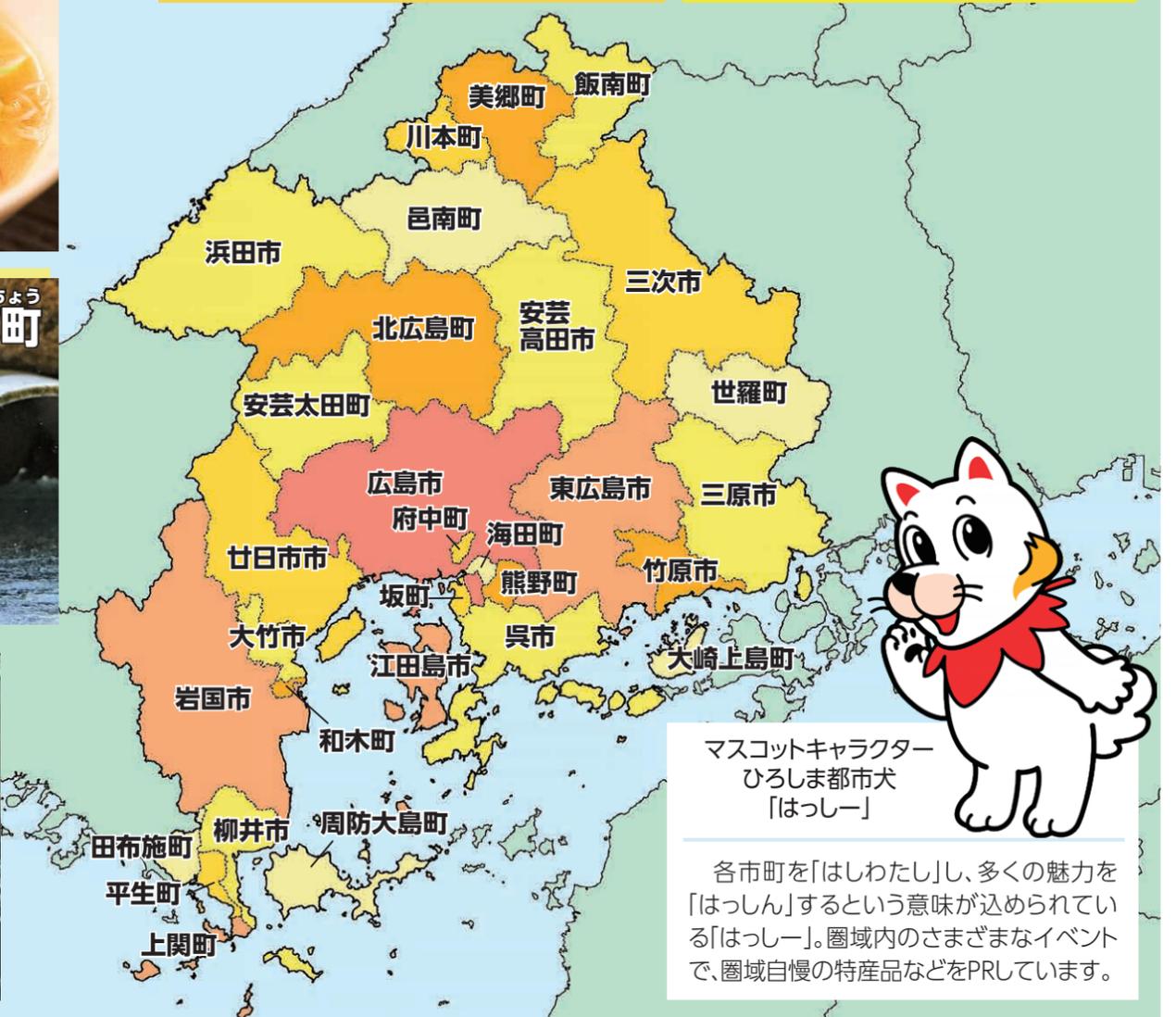


30市町で連携 住み続けられるまちづくり

広島広域都市圏では、圏域経済の活性化と圏域内人口200万人超の維持を目指し、各市町との連携事業を展開しています。
圏広域都市圏推進課(☎504-2017、☎504-2029)



今年度から島根県飯南町、川本町が加入しました。令和4年4月に加入した浜田市、美郷町、邑南町と合わせ、5市町の「自慢」を一つずつ紹介します



広島広域都市圏

広島市の都心部からおおむね60kmの圏内にある、広島県、山口県、島根県の市町で構成しています。4月から新たに、島根県の飯南町、川本町が加入し、全30市町になりました。

200万人広島都市圏構想

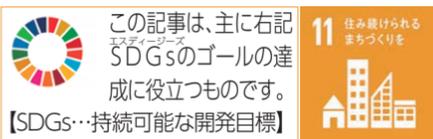
人口減少、少子化・高齢化が急速に進行する中、広島広域都市圏では、自分たちの市や町だけでなく、30市町が一丸となってこの状況に立ち向かい、圏域経済の活性化と圏域内人口200万人超の維持を目指す「200万人広島都

市圏構想」の実現を目指しています。

広島広域都市圏の目指す将来像と取り組み

経済面、生活面、行政面の三つの側面からさまざまな施策に取り組み(右表)、誰もが「住み続けたい」「住んでみたい」広島広域都市圏の形成を目指しています。

広島広域都市圏 検索



経済面	生活面	行政面
ヒト・モノ・カネ・情報が巡る都市圏	どこに住んでも安心して暮らしやすい都市圏	住民の満足度が高い行政サービスを展開できる都市圏
<ul style="list-style-type: none"> ● 広島広域都市圏の地域共通ポイント制度「としぽ」の運用 ● SNS「ひろたび」を活用した、圏域の観光スポットや歴史、豊かな食文化などの魅力発信 	<ul style="list-style-type: none"> ● 24時間365日体制で電話による救急医療相談などを受け付ける「救急相談センター広島広域都市圏・備後圏域 #7119」の運営 ● 各市町を結ぶ広域交通網(公共交通・広域幹線道路ネットワーク)の充実・強化 	<ul style="list-style-type: none"> ● 夜間・休日の二次救急医療の確保 ● 保育サービス(一時預かり保育、病児・病後児保育)の広域利用 ● テレビ広報番組などによる圏域内情報の発信 ● 図書館の広域利用 ● 地域団体の交流などで公共交通を利用する際の経費を補助